

広報

とめ

おいしいなや～、もう少しで
ゲートくぐったのに！

「第28回浅水六十寿会連合会ゲートボール大会（7/2）」



AUGUST 2008

8

No.81

主な内容

- ⊕ 特集「減らそうごみ取り組もうリサイクル」
- ⊕ 一緒にまちづくりをしませんか
- ⊕ 特定健診に伴う特定保健指導がスタートします
- ⊕ 2008登米市の夏祭り
- ⊕ 農業委員48人が決まりました
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報

特集

減らそうみ

取り組もうリサイクル

「まっいいか!」本当にそれでもいいですか?



ごみはきちんと分別し、リサイクルに取り組みましょう

一人一人が物を大切に使い、分別を徹底すれば、必ずごみはもつと減らせるはずです。「面倒くさい」とか「一人ぐらい大丈夫」という気持ちは、ごみ減量に禁物です。限りある資源を有効に利用するため、資源ごみの分別を徹底しましょう。

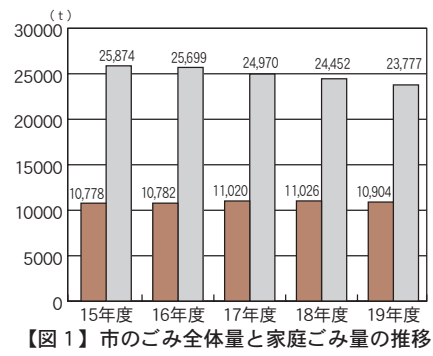
知っていますか? 登米市のごみの現状

わたしたちの日常生活からは、毎日大量のごみが出ています。市全体のごみの量(資源ごみを含む)は23,777トンを減らしてきていますが、19年度に集積所から収集された家庭ごみの量は10,904トンを減らしてきています【図1】。

①定められた日時を守らずにごみが出されている
②指定されているごみ袋で出されていない
③粗大ごみが集積所に出されている

ごみは、「捨てる」か「リサイクル」で処理しなければなりません。以前は庭などで焼却される場合がありました。ダイオキシンなどの有害ガスが発生することから、野焼きは平成13年4月から法律で禁止されています。地区ごとに所定の日時、場所に出す「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「埋め立てごみ」各戸ごとに収集する「粗大ごみ」に分別し、指定された方法で出さなければいけません。しかし、このルールが守られていないことが見受けられます。特に多いのは

①定められた日時を守らずにごみが出されている
②指定されているごみ袋で出されていない
③粗大ごみが集積所に出されている



■ 家庭ごみ ■ 全搬入量

使い終わったらリサイクル

家庭から毎日出される大量のごみ。その約6割が食料や生活用品などの容器、包装として使用されたものです。

この容器や包装を再資源化するため、平成9年に「容器包装リサイクル法」が施行され、分別収集が本格的に始まりました。

現在、市では容器包装廃棄物も含めた11種類(ビン、缶、ペットボトル、プラスチック

製ボトル、スプレー缶、新聞雑誌、段ボール、紙箱・包装紙、紙パック、古着)を分別収集しています。

また、市内の大型店舗では、店頭回収箱を設置し、白色トレイの分別収集も行っています。

ごみを処理する費用の多くは、ごみ指定袋などの手数料のほか、市民皆さんの税金で賄われています。正しい分別は、経費の削減にもつながります。積極的にリサイクルに取り組みましょう。

取り組みましょう ごみを減らす「4つのR」

1. 資源消費を減らす (Reduce リデュース)

●使い捨て容器を避け、牛乳瓶やビール瓶のように何度も使えるリターナブル容器や、中身を詰め替えて使える商品を選びましょう。また、買い物に行くときは、マイバッグ(買い物袋)を持参しましょう。

2. 繰り返し使用する (Reuse リユース)

●電化製品などの耐久消費財は、直せるものは修理して長く使いましょう。
●まだ使えるものは、知人に譲ったり、バザーやフリーマーケットを活用し、単にごみとして廃棄しないようにしましょう。

3. もう一度資源として利用する (Recycle リサイクル)

●空き缶や空き瓶、ペットボトルなどの容器や、新聞紙、段ボール、古布などの資源ごみは分別しリサイクルごみとして出しましょう。
●生ごみはコンポストや生ごみ処理機などで処理し、肥料として利用しましょう。

4. ごみとなるものを断つ (Refuse リフューズ)

●使い捨て型の生活を見直し、購入の際は、もう一度本当に必要なものかどうか考えてから購入しましょう。

徹底しよう、ごみの分別

ごみの種類	対象となるもの	出し方の注意点
ごみ(4種類)	燃やせるごみ	・台所ごみ、紙くず ・肌着類など
	燃やせないごみ	・ガラス、陶器類 ・金属類など
	埋め立てごみ	・ペット用砂 ・焼却灰(軽微なもの)
粗大ごみ	・家具、家電、寝具 ・台所製品など	・申し込みを受けて回収する粗大ごみは、市内家庭の分のみとなります。

資源ごみ(11種類)	分別方法	出し方の注意点
ビン類	リサイクルできる物かどうかは、下記マークを確認してください。	・軽く洗う。プラスチックキャップは燃やせるごみに。
缶類(アルミ・スチール)	アルミ、スチール	・軽く洗う。潰さない。
ペットボトル	PET	・軽く洗う。キャップは外して燃やせるごみに。
プラスチック製ボトル容器		・軽く洗う。キャップ、ポンプ類は外して燃やせるごみに。
スプレー缶		・使いきり、穴を開けガスを抜いてから。キャップ類は燃やせるごみに。
新聞紙・広告紙		・それぞれの種類ごとにひもで十字に結ぶ。 ・紙パックは切り開き、きれいに洗って乾燥させてから出す。 ・雨天時には出さない。
雑誌・古本		
段ボール		
紙箱・包装紙		
紙パック		
布類		
白色トレイ		・各店舗の出し方に従って出す。
廃食用油		・植物性の廃食用油に限ります。

※ごみ、資源ごみ、廃食用油などの出し方および収集日は「ごみ、資源ごみ収集カレンダー」でご確認ください。

一緒にまちづくりをしませんか

これまでのまちづくり

これまでのまちづくりといえば、道路や公共施設を造ったり、公民館で講座を開催するなど、あらゆる公共サービスを行政が担ってきました。しかし、少子高齢化の進行や、市民からの要望の多様化などから、行政だけではこうした状況に 대응することが難しくなってきたとされており、市民皆さんの活力をまちづくりに生かすことが必要となっています。



▲市の協働キャラクター「とめ丸」

これからのまちづくり

「公共的な事業、取り組みはすべて行政が担うもの（公共行政）である」といった考え方が変わってきています。市民と行政がお互いにまちづくりの主体として公共サービスを担っていくという考え方を「新しい公共」と呼んでいます。皆さんが住む地域を元気にし、住み良いまちをつくるためには、市民の皆さんと市が同じ目標を持ち、力を合わせてまちづくりを進めていくことが大切です。

登米市の取り組み

市が、平成18年3月に策定した市総合計画では、「市民との協働による登米市の持続的な発展」を基本理念として掲げています。そのため市では、市民と行政が新しい対等な協力関係のもとそれぞれの役割と責任を担い、共に考え行動する「協働のまちづくり」を目指し、多くの事業に取り組んでいます。（表1）

【表1】これまでの登米市の主な取組内容

協働のまちづくり指針※ 登米市が市民と行政の協働によるまちづくりを推進していくための基本的な考え方をまとめたものです。	市民活動総合補償制度 市民が公益的な活動を行っているときの万一の事故に備えて、市が損害保険会社と契約している保険の制度です。
協働推進読本※ これから協働のまちづくりを実践していく上で、協働に取り組む皆さんが、どのようなかたちで協働を進め、どのように動き出せば良いのかといった疑問を感じたときに、解決するためのヒントとして活用してもらうため作成したものです。	協働のまちづくり・男女共同参画推進市民会議 市民と行政の協働を推進するべく、公募による委員を含めた市民で構成する市民会議を随時開催しています。市民会議では、(仮称)協働のまちづくり推進条例に関する調査・研究などを行っています。
協働キャラクター『とめ丸』 とめ丸は、市民活動団体などの市民の皆さんが協働を行うとき、協働のまちづくりのシンボルとして、市民の皆さんが使用することができます。詳しくはお問い合わせください。	地域協働まちづくり事業 市では平成19年度から地域協働まちづくり事業を実施しています。これは市民活動団体等が地域の活性化に向けた自主的な活動に対して支援を行うものです。

※指針・読本は、最寄りの総合支所や公民館、市ホームページでご覧いただけます。

仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(DC)を成功させよう

デスティネーションキャンペーンとは？

デスティネーションキャンペーンとは、「Destination Campaign(目的地・行き先)」という意味を持つ言葉を組み合わせた造語です。関係自治体や地元観光関係者とJR6社が協力し、一体となって実施する大型観光キャンペーンで、今年の10月から12月までの3カ月間開催されます。宮城県としては、東北6県の共同開催に一度参加していませんが、県単独では初めての開催になります。

開催期間は、JR6社と旅行関連会社が協力して、駅や電車などにポスター、チラシなどを掲載します。宮城県の各地域を全国へPRすることで、大勢の観光客の来県が予想されます。登米市はもちろん県内の各地域で大勢の観光客を誘致し

ようと、観光資源の発掘や開拓を進め、大規模なイベントなども開催されます。

登米市での取り組み

登米市においても、期間中に多くのイベントや行事が予定されています(DC期間中の市のイベント情報はDC特集として、次号で詳しく紹介します)。今月号ではDCに向けて、市が取り組んでいる事業の一部を紹介いたします。

市では、DCの開催によって見込まれる市への観光客の増加に備え、「登米市の魅力」を全国へ発信できるように、準備を進めています。

その一例として、観光客が訪れた際、その該当するエリアごとに観光地および観光施設などの案内役を務めてもらうボランティアガイドを募集し、観光地や施設についての知識を身に付けてもらうおうと、研修会を開催しました。

「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(DC)」がいよいよ今年10月から12月までの3カ月間、県内各地で開催されます。現在各地では、地域の特色を生かした観光ツアーやイベントの企画など、本番に向けた準備が進められています。登米市においても、期間中に多くの特別イベントや行事を展開し、「登米市の魅力」を全国へアピールすることになります。

今月号では登米市のDCに向けての取り組みの一部を紹介いたします。

【問い合わせ】

登米市観光物産協会
 ☎0220(52)4648
 産業経済部商工観光課
 ☎0220(34)2734



▲橋住職から横山不動尊について説明を受ける参加者



▲仙台・宮城DCシンボルマーク「むすび丸」

また、各総合支所には地域の課題を解決するため、市民団体などによって構成された地域協働のまちづくり事業を検討する組織が設置されており、各地域ごとにその組織が

中心となつて多くの事業に取り組んでいます。(表2)

【問い合わせ】

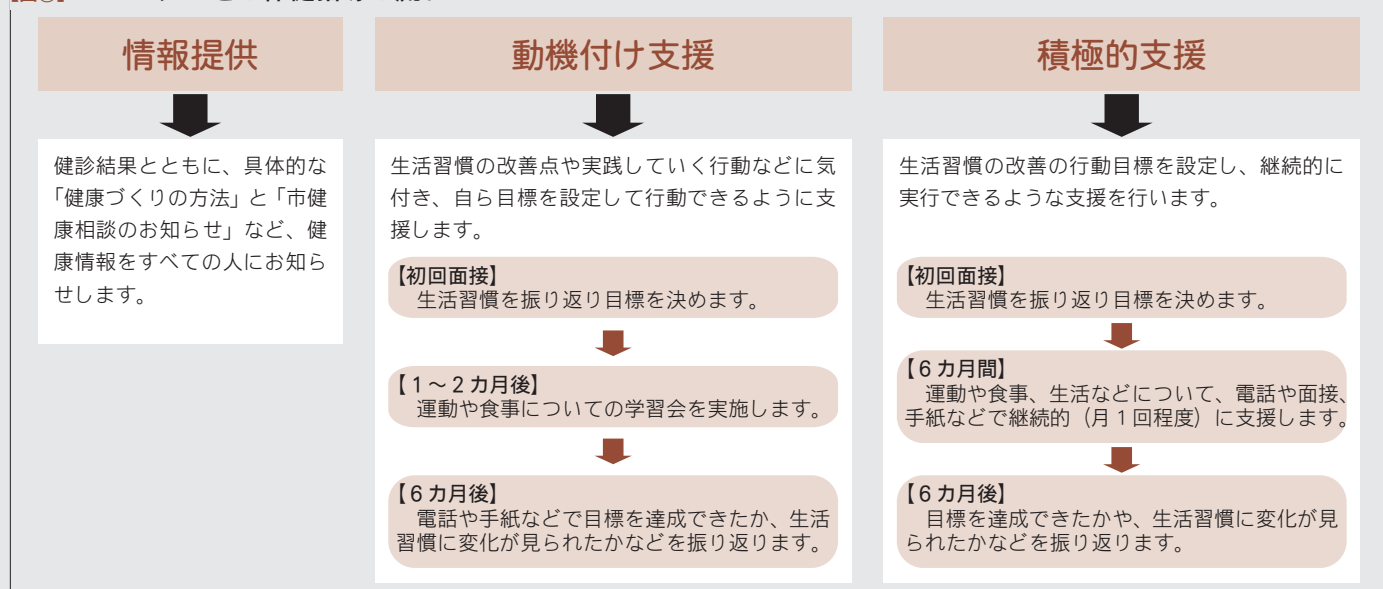
企画部市民活動支援課
 ☎0220(22)2173

事業名	事業主体
【迫】 森地区協働まちづくり委員会設置事業	森地区コミュニティ推進協議会
【登米】 駅前協働のまちづくり事業	駅前町内会
【登米】 防火と防犯の予防で夜間巡回事業	後舟橋町内会
【登米】 いまも歴史がいきづくみやぎの明治村・とよま	「みやぎの明治村・とよま」観光案内人倶楽部
【東和】 老朽市営住宅環境整備事業	米谷新小路町内会
【東和】 多目的共同作業公園整備事業	吉田水利組合
【豊里】 地域安全・安心防犯パトロール事業	豊里地域安全安心防犯パトロール
【米山】 平沼沼環境整備事業	桜岡・善王寺地区コミュニティ推進協議会
【石越】 地域在宅要援護者生活支援ネットワーク事業	登米市社会福祉協議会
【南方】 安全安心な地域づくり事業	佐沼地区交通安全協会南方支部、登米市南方地区防犯協会
【南方】 食と心と体出前事業	登米市食生活改善推進員協議会、子育てボランティアサークルあそぼ

【表①】 特定保健指導対象者のグループ分けの判定基準

腹 囲	追加リスク				対 象	
	①血糖	②脂質	③血圧	④喫煙歴	40～64歳	65～74歳
男性 85cm以上 女性 90cm以上	空腹時血糖値 100mg/dl以上 または HbA1C 5.2%以上	中性脂肪 150mg/dl以上 HDLコレステロール値 40mg/dl未満 のいずれかまたは両方	収縮期血圧(最高血圧) 130mmHg以上 拡張期血圧(最低血圧) 85mmHg以上 のいずれかまたは両方	最近1カ月以内に 喫煙		
腹囲が 基準値以上の人	①～③のうち2つ以上該当				積極的支援	動機づけ支援
	①～③のうち1つ該当				ありなし	情報提供
	該当しない					
上記以外で B M I 25以上	①～③のうち3つ該当				積極的支援	動機づけ支援
B M I = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)	①～③のうち2つ該当				ありなし	
腹囲も B M I も正常	①～③のうち1つ該当					情報提供
	該当しない					情報提供

【図①】 グループごとの保健指導の流れ



○医療費削減のためにも

国の医療費については、平成18年度は28兆5千億円でしたが、20年後の37年度には約2倍の56兆円に膨れ上がると見込まれています。その大きな要因として生活習慣病の増加が上げられ、生活習慣病の割合は医療費の3分の1を占めています。国では、特定健診でメタボリックシンドロームの予備群を見つけ、生活習慣病を予防するための特定保健指導を実施することで、医療費抑制を目指しています。また、特定健診・特定保健指導は、保険者（登米市国民健康保険）が目標値（特定健診受診率65%、特定保健指導実施率45%など）をクリアしない場合、後期高齢者支援金が10%（約1億4千万円）加算されるというペナルティが課せられる制度となっています。つまり、目標が達成できないと加算分が国民健康保険税の増額につながる恐れがあります。

○登米市での削減規模は

メタボリックシンドローム対策により、医療費がどれだけ下げられるのかを試算してみました。今回は、特に医療費の高額な糖尿病関連の疾病だけに絞って算出したところ、糖尿病関連医療費は月で約2億2千万円（受療者3,990人・一人当たり5万6千円）であることが分かりました。このうち、病気が進行して合併症（心疾患、脳血管疾患、腎症など）になる割合は32%で7千百万円となり、市の負担分（7割）は月額4千9百万円になると試算されます（年間では5億円超）。このように、メタボリックシンドローム対策で糖尿病の進行を予防すると、多額の医療費の抑制が期待できます。

援をしていきます。実施の体制は、「動機付け支援」を市の保健師、管理栄養士が担い、「積極的支援」は健診団体（成人病予防協会、予防医学協会）に委託して実施します。なお、特定保健指導は特定健診と同様に各総合支所単位

での実施となり、指導に係る個人負担については無料で行ないます。

【問い合わせ】
市民生活部国保年金課
0220(58)2166
市民生活部健康推進課
0220(58)2116



メタボとその予備群を見つけ出すために実施された特定検診（南方会場7/15～25）

メタボリックシンドローム予防 特定健診に伴う特定保健 指導がスタートします

メタボリックシンドロームの予防として、国民健康保険に加入している人を対象に、今年5月からスタートした特定健診・特定保健指導。7月までに登米、東和、中田、米山、石越、南方地区で特定健診が実施され、現在は津山地区で行われています（豊里地区8月、迫地区9月実施）。特定健診が終わると、いよいよ第2段階のメタボリックシンドロームの予防、解消に向けた特定保健指導が始まります。今月号では、特定保健指導の詳細を紹介します。

メタボの改善を 目指して

メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪型肥満で、さらに高血糖・高血圧・脂質異常などの危険因子を併せ持った状態をいいます。高血糖・高血圧・脂質異常の一つ一つは軽くても、内臓脂肪型肥満が重なる動脈硬化などになるリスクが急激に増すことから、メタボリックシンドロームと名付けられて区分されています。

基本健診との違い

メタボリックシンドロームは、食べ過ぎや運動不足、喫煙など悪い生活習慣の積み重ねによって起こりますが、生活習慣の改善により予防・解消が可能です。このため、メタボリックシンドロームとその予備群を見つけ出し、予防・改善を行う特定健診・特定保健指導が今年度から新たに始まりました。

従来の基本健診は、異常の早期発見などが目的でしたが、特定健診は内臓脂肪型肥満に着目し、特定保健指導を必要とする人を抽出するための健診と位置付けられています。また、健診後の保健指導を充実し、生活習慣を改善できるように支援します。

特定保健指導の 進め方

特定保健指導の進め方は、まず特定健診の結果や問診などに基づいてグループ分けを行います。具体的には、表①のように内臓脂肪蓄積の程度（腹囲およびBMI）に合わせて高血糖、高血圧などのリスク因子の数、喫煙歴、年齢に応じて3つのグループに階層化します。次に、それぞれ対象者に特定保健指導の案内をして、個人の身体状況に合わせた運動面や食事面などの改善目標を設定し、毎日の生活で実践できるように、図①のような支

特定健診の自己負担額を一部助成します

社会保険などの被扶養者の方へ

平成20年度から医療制度の改正に伴い、生活習慣病をより効果的に予防するため、皆さんが加入している医療保険者（国民健康保険、社会保険、共済保険など）ごとにメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した「特定健康診査」が始まっています。市では、総合健診や医療機関などで特定健康診査を受診した社会保険、共済保険、共済保険などの被扶養者（家族）に対し、受診料の一部を助成します。

【申請受付・必要なもの】

●町域の総合健診で特定健診を受診予定の人
▼総合健診の際に受け付けします。

- ① 保険証
- ② 受診券（社会保険などの医療保険者から発行されます。）
- ③ 印鑑

●医療保険者が指定した医療機関で特定健診を受診した人
▼各総合支所市民福祉課で受け付けします。（8月から随時受け付けします。）

- ① 保険証
- ② 特定健診の自己負担の領収書
- ③ 検査結果票などの受診した検査項目が分かるもの
- ④ 印鑑
- ⑤ 振込先口座番号（申請者名義）

未検診者を対象に特定健診を実施

町域の総合健診日までに、

社会保険などの医療保険者から受診券が届かなかった人を対象とした特定健康診査（別表）を再度実施します。

【対象者】 40から74歳までの社会保険などの被扶養者
※医療保険者から健診機関（医療機関）が別に指定されている場合は、受診できません。事前に医療保険者から配布された受診券やお知らせなどで確認ください。

【受診の際に必要なもの】
① 受診券（社会保険などの医療保険者から発行されます。）
② 保険証
③ 印鑑

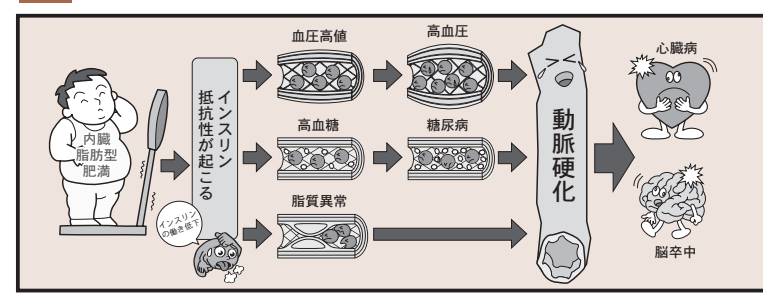
※同時に助成金の申請受け付けを行います。
【その他】 国民健康保険に加入している人は受診できません。結核や各種がん検診は実施しません。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
地域保健係
☎ 0220 (58) 2116

別表 特定健診実施日時

実施月日	受付時間	実施場所
8月27日（水）	午前9～11時、午後1時～3時	石越総合支所
8月28日（木）	午前9～11時、午後1時～3時	東和地域福祉センター
9月1日（月）	午前9～11時、午後1時～3時	米山体育館
9月2日（火）～4日（木）	午前9～11時、午後1時～3時	宝江ふれあいセンター
9月8日（月）	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時	南方農村環境改善センター
9月30日（火）	午前9～11時、午後1時～3時	登米総合体育館

メタボリックシンドロームはこうして進行します



メタボリックシンドロームによって引き起こされる動脈硬化は、生活習慣病があることで進行が早まり、悪化させてしまいます。だからこそ、検診でより早い段階で発見することが大切です。



夏本番。古くから伝わる伝統的な祭りや地域の特色を生かした祭りまで、登米市の夏をにぎやかに彩るイベントの数々。見るもよし！参加するもよし！今年の夏も感動の名場面を心と体に刻みに出掛けてみませんか。

8月	イベント名	時間	会場
7月29日(火)～8月24日(日)	長沼はすまつり(迫)	8:30～16:30	長沼(兵糧山公園棧橋)
2日(土)	とよま明治村夏まつり(登米)	13:00～21:00	登米公民館駐車場
13日(水)	ふるさと花火IN長沼(迫)	19:00～21:00	長沼フートピア公園
14日(木)	2008 もっこり牛まつり(南方)	10:00～16:00	南方総合運動場
	2008 YOSAKOI & ねぶた in とよさと(豊里)	11:00～21:00	JR陸前豊里駅前
15日(金)・16日(土)	北上連邦サマーフェスティバル 米谷の花火大会(東和)	花火16日 19:30～	東和町米谷地区



感動の名場面、今年も再び。
2008 登米市の夏祭り

- ① YOSAKOI & ねぶた in とよさと(豊里)
- ② もっこり牛まつり(南方)
- ③ とよま明治村夏まつり(登米)
- ④ 長沼はすまつり(迫)
- ⑤ 北上連邦サマーフェスティバル(東和)
- ⑥ ふるさと花火IN長沼(迫)

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課
☎ 0220 (34) 2734



農業委員48人が決まりました

6月29日告示の市農業委員一般会選挙は6日、東和選挙区で投票が行われ、即日開票されました。投票状況は【別表】のとおりです。

迫、登米・津山、中田、豊里、米山、石越、南方の各選挙区では無投票となり、団体・議会推薦委員8人と合わせて48人の農業委員会委員が誕生しました。

7日には、当選証書付与式が迫公民館で行われ、千葉佐孝選挙管理委員会委員長から選挙選出者に当選証書が交付されました。また、推薦委員には24日に布施市長から選任辞令が交付され、その後には第1回総会が開催されました。

総会では、会長に秋山耕さん(米山)、会長職務代理者に佐藤正敏さん(東和)が選出されました。

これから3年間、地域農業の推進役として、大きな期待が持たれます。



千葉委員長から当選証書が交付されました

【別表】選挙区別投票状況

選挙区名	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
東和選挙区	2,262	1,145	50.62

(右から左へ選挙区ごと、立候補届け出順。敬称略)

- 武山 節雄 豊里選挙区
- 佐藤 幸治 豊里選挙区
- 千葉テル子 豊里選挙区
- 佐々木徳雄 豊里選挙区 第3農地部会長
- 三浦家壽治 中田選挙区 農業振興部会長職務代理者
- 門馬 一郎 中田選挙区

- 佐々木和儀 米山選挙区
- 蓮沼 武光 米山選挙区 第3農地部会長職務代理者
- 鈴木 一義 米山選挙区
- 秋山 耕 米山選挙区 会長
- 齊 守 米山選挙区
- 主藤 正彰 米山選挙区

- 高橋 清範 南方選挙区 農政部会長職務代理者
- 金 文忠 石越選挙区
- 菅原 正新 石越選挙区 第1農地部会長職務代理者
- 二階堂紀一 石越選挙区
- 福泉 徳昭 米山選挙区
- 藤原 孝雄 米山選挙区

- 山内 文雄 団体推薦 南三陸農協
- 渡邊 勝志 団体推薦 みやぎ登米農協
- 佐々木貞雄 南方選挙区
- 阿部喜三男 南方選挙区
- 亀井 達夫 南方選挙区
- 後藤 信夫 南方選挙区

- 芳賀 秀二 議会推薦 登米
- 斎 正志 議会推薦 豊里
- 石坂 栄子 議会推薦 東和
- 伊藤 成子 議会推薦 迫
- 今井 兼也 団体推薦 豊里町土地改良区
- 千葉喜三郎 団体推薦 迫地方農業共済組合

- 三上 正 登米・津山選挙区 第2農地部会長職務代理者
- 千葉 善藏 迫選挙区 第1農地部会長
- 星 惣一 迫選挙区
- 佐々木敏朗 迫選挙区 農業振興部会長
- 千葉 胤幸 迫選挙区
- 高橋 隆民 迫選挙区

- 五十嵐幸喜 中田選挙区
- 佐藤 正敏 東和選挙区 会長職務代理者
- 猪股 敏行 東和選挙区
- 及川 信代 東和選挙区
- 武田 正男 登米・津山選挙区
- 伊藤 博通 登米・津山選挙区

- 鈴木 巖 中田選挙区
- 山内 啓司 中田選挙区 第2農地部会長
- 熊谷 幸雄 中田選挙区
- 岩淵 勉 中田選挙区
- 小野 史郎 中田選挙区 農政部会長
- 沼倉 仁 中田選挙区

登米市医療の改善・充実に 株式会社太田組が軽自動車3台を市に寄贈

株式会社太田組（南方）から市に対し、地域医療の改善・充実に軽自動車3台（トヨタ・ピノ1台、ホンダ・ライフ2台、合計235万円相当）と教育の充実へと児童用図書210冊と書架1台の寄贈をいただき、6月26日、市役所庁舎前で贈呈・納車式を行いました。

同社は1959年5月、土木工事、建設工事などを扱う企業として旧南方町太田で創



大石病院事業管理者（左）にキーが渡されました



握手をする太田代表取締役（左）と布施市長（右）

業し、今年5月、会社設立50周年を迎えたことを記念し、市へ寄贈を決められました。また今回の寄贈に先立ち5月には、地域医療の充実にと、現金500万円の寄贈を頂いています。

式では、寄贈車両を前に、太田陽平代表取締役から「教育、福祉に役立てていただきたい」と、布施市長に図書目録、大石洋司病院事業管理者に車検証と鍵がそれぞれ手渡

されました。その後、布施市長と大石洋司病院事業管理者から太田代表取締役へ感謝状が贈呈されました。布施市長は「市民の皆さんから、介護の重要性と充実が大きく求められている中、患者と医療を結ぶのに欠かせない多大なご寄贈を頂き感謝します。同社の厚意が大きな形で実を結ぶような取り組みを実施していきたい」と感謝を述べました。

寄贈された車両は4人乗りの軽自動車で、豊里、米谷両病院の訪問看護ステーションに配置（豊里2台、米谷1台）し、看護師による訪問看護指導用車両として利用されます。図書と書架は、太田代表取締役の母校である佐沼小学校図書室に配置され、児童の学習に活用されます。現金500万円については、登米市地域医療対策整備基金を新設し、地域医療の整備と充実に目的として運用していきます。

明るいまちを築くために

社会を明るくする運動 メッセージ伝達・啓発活動

社会を明るくする運動の法務大臣からのメッセージ伝達と、啓発運動が7月1日に実施されました。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、市民が協力して明るい社会を築こうとする全国的な運動です。



ロックシティ佐沼で行われた啓発活動



柴田会長から布施市長にメッセージが手渡されました

市役所庁舎で行われたメッセージ伝達には、登米南三陸保護司会会長の柴田文興さん（登米）ら5人が出席。柴田会長が法務大臣からのメッセージを朗読し、布施市長に手渡しました。

市長は「非行や犯罪が起きないよう、多くの人たちに見守ってもらえる環境を築いてほしい」とあいさつしました。その後、ロックシティ佐沼シヨッピングセンター、ヨークベニマル佐沼店、みやぎ生協加賀野店において、市内9地区の保護司会や更生保護女性会などの会員が参加し、啓発活動を実施。来店者に啓発用のチラシやポケットティッシュを配り、犯罪や非行防止などを呼び掛けました。

県大会への切符を懸けて 登米市の若者がスポーツを通して交流

第4回登米市青年体育会（市青年団連絡協議会・市教育委員会主催）が6月28、29日の2日間、津山若者総合体育館を主会場として開催されました。この大会は、一部の種目を除き、国体や国際競技会などに参加した経験のある人は参加資格がなく、普段は働きながらも、地域で地道にスポーツや文化活動に携わっている35歳までの市内の青年たちが一堂に集い、スポーツを



若者らしく力強い選手宣誓が行われました

通じて交流を深めることを目的に開催されています。開会式では、市青年団連絡協議会の鎌田和敏会長が「青年大会は青年の手によって運営される大会です。皆さん大いに頑張ってください」とあいさつ。また庄子市議会議長をはじめ、多くの来賓から祝辞をいただきました。大会は軟式野球、バスケットボール、フットサルなど9種目を実施。市内から約45



津山マリナーズ対石越クラブ【軟式野球】

0人の青年が参加し、各会場で県大会への切符を目指して、熱戦を繰り広げました。各競技の選手たちは、日ごろの練習成果を発揮するとともに、試合を通してお互いに交流を深めていきました。上位入賞のチームは、8月に開催される宮城県青年体育大会に出場します。全国大会出場を目指し、県大会でも登米市各チームの活躍が期待されます。



米山クラブ対S・P・C（南方）【バスケットボール】

歌い継がれた民謡の祭典

第2回夏の山唄全国大会



全国各地から集まった参加者が自慢ののどを披露

第2回夏の山唄全国大会（同実行委員会主催）が7月13日、米山体育館で開催されました。昔から農村部に伝わる朝草刈りの仕事唄として歌われていた「夏の山唄」を後世に伝え、地域の文化振興と民謡の

普及を目的に開催。「少年少女」「熟年」「一般」の部に、全国各地から225人が出場しました。当日は、予選会に続き決勝大会が実施され、参加者が自慢ののどを披露。迫力ある歌声で夏の山唄を歌いました。また、会場ではアトラクションとして、善王寺小の「子ども民謡クラブ」の皆さんによる田ならし唄などの民謡が披露され、観客は皆、見事な歌声に聞き入っていました。大会結果は次のとおりです（敬称略）。【少年少女】優勝 鈴木あかね（中田）【熟年】入賞 熊谷正幸（中田）千葉清男（石越）【一般】入賞 猪股一雄（石越）



子ども民謡クラブの皆さんによる民謡の発表

同50[㌦] ▶▶第1位=岩淵仁美(米山中) ▶▶第2位=永岡奏子(石越中) ▶▶第3位=佐々木亜由美(石越中) <同100[㌦]>▶▶第1位=菅原有美子(石越中) ▶▶第2位=堀すみれ(新田中) ▶▶第3位=鮎澤みずき(米山中) <同200[㌦]>▶▶第1位=伊藤菜瑠実(佐沼中) ▶▶第2位=千葉奈津美(登米中) ▶▶第3位=後藤友花(登米中) <同400[㌦]>▶▶第1位=及川真純(登米中) ▶▶第2位=沼倉花子(中田中) <同800[㌦]>▶▶第1位=熊谷祐理(中田中) <背泳ぎ25[㌦]>▶▶第1位=伊藤舞(米山中) ▶▶第2位=菊地菜津(登米中) ▶▶第3位=後藤友花(登米中) <同100[㌦]>▶▶第1位=永岡奏子(石越中) ▶▶第2位=熊谷董(中田中) ▶▶第3位=芳賀弥生(登米中) <同200[㌦]>▶▶第1位=菊地菜津(登米中) <バタフライ25[㌦]>▶▶第1位=堀すみれ(新田中※市新記録) ▶▶第2位=戸部美咲(米山中) ▶▶第3位=鮎澤みずき(米山中) <同100[㌦]>▶▶第1位=小松桃子(石越中) <平泳ぎ25[㌦]>▶▶第1位=小野寺真衣(南方中) ▶▶第2位=千葉美沙希(南方中) ▶▶第3位=今野聖花(豊里中) <同100[㌦]>▶▶第1位=小松桃子(石越中) ▶▶第2位=小野寺真衣(南方中) ▶▶第3位=関口伶奈(登米中) <同200[㌦]>▶▶第1位=関口伶奈(登米中) <個人メドレー 200[㌦]>▶▶第1位=伊藤菜瑠実(佐沼中) ▶▶第2位=岩淵仁美(米山中) ▶▶第3位=佐々木亜由美(石越中) <同400[㌦]>▶▶第1位=熊谷董(中田中) <400[㌦]リレー>▶▶第1位=石越中▶▶第2位=登米中<400[㌦]メドレーリレー>▶▶第1位=石越中▶▶第2位=登米中

【男子総合】▶▶第1位=中田中▶▶第2位=登米中▶▶第3位=南方中
【女子総合】▶▶第1位=登米中▶▶第2位=石越中▶▶第3位=米山中
【男女総合】▶▶第1位=登米中▶▶第2位=中田中▶▶第3位=南方中

お詫びと訂正
広報7月号、スポーツ各種入賞情報記事(14ページ) 登米市中学校体育大会
<バドミントン男子S>第2位 正 菅原雅也 誤 菅原雅哉
水道週間記事(13ページ) 登米中3年 正 高橋澁 誤 高橋澁
お詫びして訂正いたします。



千葉さん(中央)と工藤さん(左)

【個人 キヤデットの部】
第1位 千葉 優
第8位 工藤 美和
(東和中3年)
(東和中3年)

■開催日 6月28日(土) <
■会場 岡山市 備前市 29日(日)

第3回全日本キヤデット アーチェリー選手権大会



北京での活躍が期待されます

【アーチェリー】
日本代表 小野寺 公正
(東和)

■開催日 9月6日(土) <
■会場 中国 北京市 17日(水)

2008北京パラリンピック 競技大会出場決定

岩手・宮城内陸地震、被災地に災害支援

～職員派遣・見舞金を送る～

6月14日午前8時43分ころ、岩手県内陸南部を震源とするマグニチュード7.2・最大震度6強の地震「岩手・宮城内陸地震」が発生しました。これにより、近隣の宮城県栗原市や大崎市・岩手県一関市を中心に、家屋の倒壊やがけ崩れなどによる人的被害(死者・負傷者・行方不明者)の発生、路面の陥没や亀裂などによる交通網の寸断、電気・ガス・水道・電話などのライフラインが寸断となるなど、甚大な被害を受けました。

市では、被災地の一日も早い復興を願い、7月1日に災害見舞金として栗原市へ50万円、大崎市・一関市に各20万円を、布施市長が各市を訪れ届けたほか、登米市職員互助会が市職員に善意を募ったところ、臨時、非常勤を含む職員1,615人から928,500円の義援金が寄せられ、7月11日被災地へ届けられました。

また、栗原市からの要請により、保健師や消防本部職員など延べ196人の市職員を6月14日から7月18日まで被災地に派遣しました。現地では、消防本部職員による崩落現場での救助活動や、水道事業所職員による断水地域への給水活動、税務課職員による家屋被害認定調査、保健師による被災者への居宅訪問などの活動支援を行いました。



①栗原市の倒壊現場で、自衛隊と共に救援活動を行う消防本部職員

②災害により被災した家屋の状態を調査する税務課職員

③断水となった地区の畜産農家へ給水する水道事業所職員

登米市中学校総合体育大会陸上競技大会

(敬称略)

■開催日 6月19日(木)

■会場 女川町総合運動場陸上競技場

【男子】<1年100[㌦]>▶▶第1位=遠藤樹(豊里中)▶▶第2位=菅原克(中田中)▶▶第3位=二階堂裕(石越中) <2年100[㌦]>▶▶第1位=松浦裕希(南方中)▶▶第2位=大場康平(佐沼中)▶▶第3位=鈴木秀人(米山中) <3年100[㌦]>▶▶第1位=早坂祐哉(米山中)▶▶第2位=大内暢人(南方中)▶▶第3位=及川翔(中田中) <200[㌦]>▶▶第1位=早坂祐哉(米山中)▶▶第2位=大瀧直也(米山中)▶▶第3位=大内暢人(南方中) <400[㌦]>▶▶第1位=寶田慎太郎(米山中)▶▶第2位=志田剛(佐沼中)▶▶第3位=小松俊喜(佐沼中) <800[㌦]>▶▶第1位=福田宇倫(新田中)▶▶第2位=佐竹琢未(佐沼中)▶▶第3位=佐藤幸貴(中田中) <1年1500[㌦]>▶▶第1位=布施孝洋(佐沼中)▶▶第2位=春日龍馬(中田中)▶▶第3位=千葉終人(中田中) <1500[㌦]>▶▶第1位=佐藤貞惟(佐沼中)▶▶第2位=後藤友和(中田中)▶▶第3位=菅原健太(米山中) <3000[㌦]>▶▶第1位=佐藤貞惟(佐沼中)▶▶第2位=後藤友和(中田中)▶▶第3位=菊地大(中田中) <110[㌦]ハードル>▶▶第1位=高橋将希(南方中)▶▶第2位=佐藤翔哉(津山中)▶▶第3位=女川広人(佐沼中) <低400[㌦]リレー>▶▶第1位=南方中(松浦・大川・小野寺・河内)▶▶第2位=中田中(菅原・佐藤・春日・鈴木)▶▶第3位=佐沼中(西城・大場・小野寺・三浦) <400[㌦]リレー>▶▶第1位=南方中(松浦・菊地・高橋・大内)▶▶第2位=米山中(菅原・早坂・相澤・日野)▶▶第3位=中田中(新井・及川・佐藤・岩淵) <走り高跳び>▶▶第1位=小竹世大(米山中)▶▶第2位=永浦雄也(佐沼中)▶▶第3位=浅野周平(佐沼中) <棒高跳び>▶▶第1位=沖山雄太(佐沼中)▶▶第2位=相澤優麻(米山中)▶▶第3位=酒井良(佐沼中) <走り幅跳び>▶▶第1位=及川翔(中田中)▶▶第2位=日野涼太(南方中)▶▶第3位=及川翔太(南方中) <砲丸投げ>▶▶第1位=藤本蓮(南方中)▶▶第2位=小野寺駿平(東和中)▶▶第3位=熊谷亮太(東和中) <四種競技>▶▶第1位=永浦雄也(佐沼中)▶▶第2位=高橋大(佐沼中)▶▶第3位=高任龍二(石越中)

【女子】<1年100[㌦]>▶▶第1位=高橋ありさ(中田中)▶▶第2位=高嶋萌未(米山中)▶▶第3位=佐藤優美(登米中) <2年100[㌦]>▶▶第1位=佐々木未絵(米山中)▶▶第2位=及川沙也加(東和中)▶▶第3位=萩田茜(中田中) <3年100[㌦]>▶▶第1位=高橋沙季(南方中)▶▶第2位=櫻井希恵(米山中)▶▶第3位=鈴木亜唯(南方中) <200[㌦]>▶▶第1位=高橋沙季(南方中)▶▶第2位=櫻井希恵(米山中)▶▶第3位=佐々木未絵(米山中) <800[㌦]>▶▶第1位=阿部香香(登米中)▶▶第2位=春日ひかり(中田中)▶▶第3位=阿部あさ日(東和中) <1年1500[㌦]>▶▶第1位=鮎澤みずき(米山中)▶▶第2位=千葉華奈(中田中)▶▶第3位=三浦由佳里(新田中) <1500[㌦]>▶▶第1位=小白未央(登米中)▶▶第2位=木戸浦奈奈(登米中)▶▶第3位=豊澤有希(米山中) <100[㌦]ハードル>▶▶第1位=佐藤美咲(米山中)▶▶第2位=佐々木真美(豊里中)▶▶第3位=浅野裕(南方中)、及川晴海(中田中) <低400[㌦]リレー>▶▶第1位=米山中(浅野・佐々木・青木・高嶋)▶▶第2位=中田中(千葉・萩田・小野寺・高橋)▶▶第3位=南方中(田村・佐瀬・千葉・田代) <400[㌦]リレー>▶▶第1位=南方中(千葉・鈴木・浅野・高橋)▶▶第2位=米山中(久保・伊藤・佐藤・櫻井)▶▶第3位=佐沼中(瀬瀨・小野寺・金野・袋) <走り高跳び>▶▶第1位=佐々木あさ子(津山中)▶▶第2位=小白未央(登米中)▶▶第3位=浅野裕(南方中) <走り幅跳び>▶▶第1位=岸波拓美(豊里中)▶▶第2位=萩田茜(中田中)▶▶第3位=阿部里美(津山中) <砲丸投げ>▶▶第1位=小野寺悠(中田中)▶▶第2位=阿部紗也香(津山中)▶▶第3位=千葉まづき(登米中) <四種競技>▶▶第1位=千葉真知子(南方中)▶▶第2位=小野寺黎(佐沼中)▶▶第3位=佐藤真実(豊里中)

【男子総合】▶▶第1位=佐沼中▶▶第2位=中田中▶▶第3位=米山中

【女子総合】▶▶第1位=米山中▶▶第2位=中田中▶▶第3位=南方中

【男女総合】▶▶第1位=中田中▶▶第2位=米山中▶▶第3位=佐沼中

登米市中学校総合体育大会水泳競技大会

■開催日 6月25日(水)

■会場 登米市民プール

【男子】<自由形25[㌦]>▶▶第1位=佐藤寛武(中田中※市新記録)▶▶第2位=阿部禅(石越中)▶▶第3位=松浦祐希(南方中) <同50[㌦]>▶▶第1位=渡邊俊季(南方中)▶▶第2位=小野寺勇介(中田中)▶▶第3位=佐藤寛武(中田中) <同100[㌦]>▶▶第1位=田邊慧(登米中)▶▶第2位=渡邊俊季(南方中)▶▶第3位=佐々木慎也(佐沼中) <同200[㌦]>▶▶第1位=田邊慧(登米中※市新記録)▶▶第2位=小野寺勇介(中田中)▶▶第3位=芳賀隼人(東和中) <同400[㌦]>▶▶第1位=渡辺貴信(佐沼中)▶▶第2位=田村太郎(中田中) <同1500[㌦]>▶▶第1位=菊地大(中田中)▶▶第2位=本吉洋恭(中田中) <背泳ぎ25[㌦]>▶▶第1位=佐々木俊樹(津山中※市新記録)▶▶第2位=佐藤博伸(米山中)▶▶第3位=伊藤柁孝(中田中) <同100[㌦]>▶▶第1位=星尚之(新田中)▶▶第2位=鈴木和希(米山中)▶▶第3位=千葉将道(中田中) <同200[㌦]>▶▶第1位=金崎辰彦(登米中) <バタフライ25[㌦]>▶▶第1位=佐々木雄大(中田中※市新記録)▶▶第2位=佐藤博信(米山中)▶▶第3位=及川貴範(新田中) <平泳ぎ25[㌦]>▶▶第1位=及川大貴(南方中※市新記録)▶▶第2位=阿部千晃(津山中)▶▶第3位=菅原巧(登米中) <同100[㌦]>▶▶第1位=佐藤貞惟(佐沼中)▶▶第2位=伊藤吉泰(南方中)▶▶第3位=千葉将道(中田中) <同200[㌦]>▶▶第1位=佐藤貞惟(佐沼中)▶▶第2位=星尚之(新田中)▶▶第3位=伊藤吉泰(南方中) <個人メドレー 200[㌦]>▶▶第1位=蓬田雄司(中田中)▶▶第2位=高橋澁(登米中)▶▶第3位=金崎慶次(登米中) <同400[㌦]>▶▶第1位=蓬田雄司(中田中) <400[㌦]リレー>▶▶第1位=中田中▶▶第2位=南方中▶▶第3位=佐沼中<400[㌦]メドレーリレー>▶▶第1位=南方中▶▶第2位=中田中▶▶第3位=登米中

【女子】<自由形25[㌦]>▶▶第1位=菅原有美子(石越中※市新記録)▶▶第2位=及川真純(登米中)▶▶第3位=久保ゆい(米山中) <



▲現在も作った絵手紙で知人と交流を続けている白鳥さん

心 南方で福祉コミュニティ事業を開催 のこもった絵手紙展示会

新高石地区福祉コミュニティ主催による絵手紙展示会が6月27日、新高石多目的集会施設で開かれ地区住民の皆さん45人が参加しました。午前中はみなみかた花菖蒲の郷公園で見ごろの花菖蒲を鑑賞し、その後、施設にて地区婦人部や女性部などの皆さんによって、はっと汁などの昼食が振る舞われました。会場には多くの絵手紙が展示されており、中でも目を引いたのは白鳥まつさん（83歳）が3年前から続けている絵手紙の展示で、これまで作成した絵手紙は約200枚以上にもなるそうです。

料 迫で勤労青少年クッキングセミナーを開催 理を通じて青少年が交流

迫勤労青少年クッキングセミナーが6月24日から7月8日まで、迫勤労者青少年ホームを会場に全3回の日程で開催されました。このセミナーは地域の食材を活用した料理作りを通して地域を知る機会や勤労青少年の交流を図るもので、迫地区に在住または勤務している青少年17人が参加しました。ハンバーグ、米粉を使ったドリア、シュークリームなどを作り、参加者は「普段は何げなく食べていたが、自分で作ると大変だった」「家でも米粉を使った料理を作りたい」といった感想が聞かれました。



▲参加者は料理を楽しみながら各回ごとに交流を深めました

家 津山で青少年のための市民会議を開催 族への感謝の思いを語る

健全な青少年の育成を目的として7月5日、青少年のための登米市民会議津山支部市民集会在津山公民館で開催されました。集会では、橘智大君（津山中3年）が「あたりまえの大切さ」と題した作文を発表。登校の際、毎朝外へ出て「いってらっしゃい」と必ず見送りしてくれるお母さんの姿から家族の大切さを感じた体験を語り、参加した地区住民ら約120人が聞き入っていました。また、新田新一郎さん（有）プランニング開代表取締役が「元気なひとがまちをつくる」と題し講演を行いました。



▲何気ない日常の生活の中から感じた家族の大切さを述べる橘君



▲身近な地域の歴史展示物を熱心に見学する参加者

古 登米でとよま歴史講座を開催 人の営みに触れる

登米図書館が主催する「とよま歴史講座」の移動研修が、7月3日に東和町と岩手県藤沢町方面で開催されました。藤沢町のキリシタン資料館から始まり、東和町の後藤寿庵の石碑、梁川宗元の墓や館跡とたどり、最後にカスリン台風堤防決壊跡を見学しました。参加者は熱心にその様子を写真に収めたりしながら、古人の営みに触れていました。この講座は毎回好評をいただいでいて、終了予定時刻を大きく越えてしまうこともあり、参加者の地域の歴史に対する関心の高さを知ることができました。



▲12団体の見事な発表に大きな拍手が送られていました

唄 米山で第29回米山文化協会発表会を開催 と踊りの祭典で観衆を魅了

第29回米山文化協会発表会（同協会主催）が7月6日、米山体育館で開催されました。この発表会は、市民の文化活動への関心が高まりつつある中、市の文化振興をより一層大きなものにするため、米山文化協会加盟団体が一堂に会し行われています。また同発表会は社会福祉チャリティーとしての一面も担っており、開演に先立ち、協会から市社会福祉協議会に寄付金が贈呈されました。当日は、米山文化協会に加盟の12団体による舞踊・よさこい・創作太鼓などが披露され、大勢の観衆を魅了しました。

夏 中田で室内楽交響曲演奏会「夏の調べ」を開演 の夜空に響く心地よい音楽

第14回室内楽交響曲演奏会「夏の調べ」が7月12日、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開催されました。この演奏会は、東北大学交響曲団OBと木の家合奏団で構成するピアノ、バイオリン、ビオラ、フルートの演奏者を迎えて開催され、ピアノとバイオリンの独奏を中心にフルートやビオラを交えた交響曲が見事に演奏されました。会場には約70人ほどの観客が集まり、曲が奏でられるたび、夏の夜空に響く華やかな音色に聞き入りながら、思い思いに素敵な時間を過ごしていました。



▲ホールには素敵な交響曲の音色が響き渡りました

トピックス **ぶらす**

6/29

ボランティアによる歌と踊りの祭典

第4回歌と踊りの祭典（ボランティアひまわりの会主催）が6月29日、登米祝祭劇場で開催されました。この祭典は日ごろ外出する機会の少ない障害を持つ人や、その家族を招待し、ボランティアによる歌や踊りで心身のリフレッシュしてもらおうと開催されました。祭典では、歌や踊りなどが披露され、参加者は多に楽しんでいました。



▲ボランティアによる多くの出し物が披露されました

7/4

きたかみ園新築工事の安全を祈願

市が、養護老人ホームきたかみ園の移管法人として選定し、平成21年4月からの運営開始を目指す社会福祉法人登米福祉会（中澤弘理事長）では7月4日、登米町の建設用地において安全祈願祭を開催しました。祈願祭には、布施市長や工事関係者など約50人が出席。新築するきたかみ園の工事の安全と来年2月までの工期内完成を祈願しました。



▲厳粛な雰囲気の中で進められた安全祈願祭

7/5

ALTの先生の尽力に感謝して

市国際交流協会および市さくらアソシエーション主催のALT（外国語指導助手）送別会が7月5日、長沼フットピア公園で開催されました。当日は、帰国されるALTの皆さんへの感謝の意と末永い交流を願い、エノキ・イロハモミジを記念に植樹しました。その後、協会関係者による指導のもと七夕飾りを作り、短冊などを飾り付けました。



▲各学校や事業で活躍いただいたALTの皆さん

7/23

とめっこマネー当選番号が決まりました

登米市共通商品券「とめっこマネー」に付いているお楽しみ抽選券の第1回の抽選会が7月23日、迫庁舎にて行われました。抽選会は、布施市長や登米市振興協同組合の役員が各賞を抽選し、ホテル観洋ペア宿泊券10本などの当選番号が決まりました。当選番号は8月1日発行の振興協同組合のイベントチラシ裏面に掲載されています。



▲布施市長や振興協同組合役員などによる特賞の抽選

交通安全を一人一人が再確認

石越で平成20年度運転者講習会を開催

運転者の交通安全の意識向上を図るため7月7日、運転者講習会（主催＝佐沼地区交通安全協会石越支部）が開催され、34人が受講しました。当日は、講師に佐沼警察署交通課の手島交通課長を迎え、最近の交通安全について学びました。講習の中で、課長から「いつも通っている道路や通り慣れている道路での事故が多く、危機管理や危険予測をしっかりすることで多くの事故が防げる」と話があったほか、6月に改正された道路交通法の内容についても話があり、参加者は熱心に聴講していました。



▲受講者は手島交通課長の実例を交えた話に熱心に聞き入っていました

熱戦！練習の成果を競う

東和でふるさとスポーツ祭地区大会が開催

宮城ヘルシー 2008ふるさとスポーツ祭登米管内大会の予選を兼ねた東和地区大会が7月13日と19日の2日間に渡り、東和総合運動公園を会場に開催されました。この大会は、地区住民の皆さんがスポーツに親しみ、生涯スポーツの普及を図ることを目的として開催されているもので、今年で49回目となります。競技はソフトボールなど4種目が行われ、行政区単位のチームによって白熱した試合が展開されました。どのチームも日ごろ練習してきた成果を存分に発揮し、笑顔がいっぱいの2日間となりました。



▲多くの皆さんが楽しみながらスポーツに取り組んでいました

夏祭りはきれいな環境で

豊里で地域住民が協力し道路清掃を実施

豊里地域で制定している豊里地区市民清掃の日になみ、道路清掃が7月13日に実施されました。当日の作業には、早朝にもかかわらず各行政区とも多くの皆さんが参加し、側溝の土砂上げや道路脇の草取りなどに汗を流しました。参加した皆さんは今年14日に開催される夏まつり「2008YOSAKOI&ねぶたinとよさと」に向け、きれいな環境で気持ちよく観光客をもてなそうと、熱心に清掃活動を行っていました。この清掃作業は年2回実施されており、今年度は11月30日にも実施される予定です。



▲早朝にもかかわらず、大勢の皆さんが町内の道路をきれいになりました



市民の広場

ぼくらの夢 No.40

救急救命士になり救命に携わりたい

今年6月まで、バスケットボール部のキャプテンとして活躍していた雅哉君。キャプテンのときは、チームをまとめるのに苦労したそうです。学校では生徒会の会計を務め、一年間の生徒会運営の管理や会長のサポートをしています。

雅哉さんの将来の夢は、救急救命士になること。「わた



橋 雅哉さん (登米中3年)
(登米町鉄西・照男さん方)

しが生まれたとき、未熟児だったため、遠く仙台の病院に運ばれ一命を取り留めた。母親に聞かれました。もし、救急救命士の人の努力が無かったらわたしは今ここにいないと思います。将来は救急救命士になって、子どもやお年寄りの命を救う手助けをしたいです」と力強く話してくれました。

米寿なる吾を祝うと孫来たる
曾孫三人の笑む写真もち
驚きし地震は何処か堂々と
茜の空に栗駒山の見ゆ
サブちゃんの歌声響くハウス中
鉄持つ手も軽く弾めり
「静謐」の言葉を吾にかけし人
両恋花の季節めぐり来
目覚むれば庭の菖蒲の純白な
可憐の花に心清しき
風立ちて散りたる桜うずまきて
駆けくる幼な児足おぼつかず
水光り早苗青田と広がるも
季節はずれて蛙も鳴かず
葉桜の明治の小学校の前
「全隊止まれ」の声に足止む
母逝きて十七回忌になりし今朝
庭のてっせんこもなりて咲けり
ふわふわと芝生に写す影二つ
空に遊ぶはヤンマに似たる

鈴木 ふみ子 (中田)
本宮 やつ (中田)
熊谷 タヘ子 (中田)
千葉 みゑ子 (中田)
遠藤 敦子 (中田)
主藤 恵子 (米山)
津花 秀喜 (米山)
折居 由紀子 (米山)
水野 トヨコ (米山)
高橋 芳草 (南方)

文芸 短歌

作品募集! ●9月号は俳句・川柳です。住所、氏名、電話番号を記入し、8月8日までご応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。
広報広聴係まで情報をお寄せください。
○総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeniyagi.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

まちの若い衆 No.40



佐藤 直美さん (24歳)

さとう なおみ
迫町立戸・おとめ座

優しさを持って患者さんに接し 信頼される看護師を目指したい

★身長と血液型 158センチでB型です。
★現在は 栗原市内の病院に看護師として勤務しています。今年で3年目になります。仕事では、患者さんのお世話や治療の介助の際、やさしく接するよう心掛け、より多くの

患者さんに信頼される看護師になれるよう努力しています。
★自分の性格 何事もマイペースでこなすタイプだと思います。友達や上司からは、落ち着いているとよく言われます。
★休日は 買物に出掛けたり、家族の食事を作ったりしています。
★趣味は 2年半前からフラダンスを習っています。お笑いのDVDを見ながらリラックスして過ごすのも好きです。
★理想の男性像 誠実な人で、一緒にいて楽しい人。
★今やってみたいこと 国内旅行をしてみたい。夜勤などでなかなか友達と休みが合わないの、休みを合わせ大勢で、パーベキューなどを楽しみたい。

新刊紹介 =登米図書館= ☎0220(52)2316

■大人向け



錦
宮尾登美子／著
西陣で呉服の小売から始めた菱村。ついには法隆寺の錦の復元に挑む。



CHANGE (チェンジ)
福田靖／脚本
ある日突然、小学校教師だった朝倉啓太(35歳)に訪れた大転機。



しばわんこの和のおけいこ
川浦良枝／絵と文
茶道・華道・歌がうた。難しいこといっぱいけど奥深い和の世界。

■子ども向け



ピーのおはなし
きもともこ／著
子犬のピーは、苦しむお母さんのためにイチゴを採りに出掛けます。



かいけつゾロリ カレーVSちょうのうりょく
原ゆたか／著
超能力を身に付け、カレーを盗み食いしようとするゾロリたち。



うんてんしているの、だあれ?
ミシェル・ゲ／著
パパはスヤスヤ、ぼくはハラハラ。ただいま、運転中!?

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル



小野寺 叶華ちゃん
(東和町米谷第3区)
平成17年10月21日生まれ (2歳)
友明さんの次女
お姉ちゃんと一緒にすべり台やブランコで遊ぶのが大好きな叶華ちゃん。好きなキャラクターはバイキンマンで、アンパンマンよりもお気に入りです。食べ物ではリンゴが大好きです。



片野 琉心くん
(豊里町下町)
平成17年10月12日生まれ (2歳)
雅教さんの長男
働く車が大好きな琉心くん。ショベルカーやトレーラーのおもちゃがお気に入りです。食べ物は目玉焼きが大好きで、料理の時は卵を割ってお母さんのお手伝いをする働き者の琉心くんです。



佐々木 郁乃ちゃん
(津山町横山1区)
平成17年10月18日生まれ (2歳)
好博さんの次女
アンパンマンやキティちゃんのぬいぐるみが大好きな郁乃ちゃん。DVDはとなりのトトロがお気に入りです。家ではお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に仲良く遊んでいる郁乃ちゃんです。



鈴木 爽太くん
(中田町加賀野一区)
平成18年10月28日生まれ (1歳)
俊さんの長男
お父さん、お母さんと一緒に公園に行つてすべり台をしたり、外で遊ぶのが大好きな爽太くん。今年の夏はお父さんと一緒に海でマリジェットに初挑戦したり、元氣いっぱいな爽太くんです。



猪岡 晴柊くん
(米山町中町・裕規さん)



大友 快くん
(米山町中新田・孝弘さん)



坂本 陽くん
(米山町栗ヶ崎・翔さん)



渡邊 諒くん
(南方町北本郷・浩一さん)



伊瀬 楓ちゃん
(迫町大網東・司さん)



池田 優杜くん
(迫町五日町・勝康さん)



武山 千葉ちゃん
(迫町中江・誠さん)



佐々木ひよりちゃん
(迫町天形・政美さん)



松本 遥希くん
(迫町江合・光弘さん)



後藤 聖玲ちゃん
(迫町江合・修さん)



佐々木玲音ちゃん
(迫町五日町・玲さん)



及川 柊生くん
(迫町中江・和浩さん)



千葉 光輔くん
(迫町品の浦・顕子さん)



菅原 玲央くん
(迫町江合・哲也さん)



佐々木俊輔くん
(石越町寺山・裕明さん)



小野寺祐樹くん
(中田町冠木・紀彦さん)



牧野 裕介くん
(中田町加賀野二区・茂樹さん)



及川 千颯ちゃん
(中田町加賀野二区・信一さん)



千葉まひるちゃん
(迫町永田・剛さん)

7月11日までの3歳児健診(3歳6カ月~7カ月児)でむし歯がなかった子は、市内5地区で35人中19人でした

※()内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

健康なまちづくり講演会

今年度の健康なまちづくり講演会のキーワードは「食と運動」です。

一人一人の健康が、明るいまちをつくります。

【日時】 8月22日(金) 午後1時30分~3時30分

【場所】 南方農村環境改善センター

【対象者】 どなたでも参加できます

【内容】 ①講演会▶演題:食文化、健康づくり、まちづくり~歯にやさしい、身体にやさしい、地球にやさしい~

い~▶講師:歯科医師・田沢光正先生②活動紹介:登米市歯科ボランティア「とめ・歯つらつ隊」③「早寝・早起き・朝ごはん」ダンス:食生活改善推進員の皆さんと一緒にダンスをします。

【参加費】 無料

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

一人で悩まずに相談を

8月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。また、事前に申し込みが必要です。※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
東和	26日(火)	東和地域福祉センター	カウンセラー	☎ 0220 (53) 4112
中田	29日(金)	中田保健福祉会館	カウンセラー	☎ 0220 (34) 2311
豊里	8日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	28日(木)	米山総合支所	家族相談士	☎ 0220 (55) 2112
南方	19日(火) 25日(月)	南方保健センター	医師 家族相談士	☎ 0220 (58) 2113
津山	19日(火)	津山ふれあいセンター	医師	☎ 0225 (61) 5011

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係までお問い合わせください

障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 8月26日(火)

【場所・時間】

- ▶中田老人福祉センター:午前9時30分~正午
- ▶県東部保健福祉事務所 登米地域事務所:午後1時30分~3時

【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課市民福祉係へお申し込みください。

【問い合わせ】

- ▶福祉事務所生活福祉課 障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552
- ▶各総合支所市民福祉課 市民福祉係



大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

8/2(土)	□ックシティ佐沼 ショッピングセンター	10:00~12:00 13:00~16:30	全血
11(月)	みやぎ登米農協 迫本店 国立療養所 東北新生園	10:00~12:00 14:00~16:00	全血
24(日)	ヨークベニマル佐沼店	10:00~12:00 13:00~16:30	全血

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

8月の休日当番医・歯科休日当番医

月日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)	歯科休日当番医
8/3(日)	市立よねやま病院 米山町 ☎ 0220 (55) 2011	市立よねやま病院 米山町 ☎ 0220 (55) 2011
10(日)	沼倉小児科医院 迫町 ☎ 0220 (22) 6100	さくら歯科医院 迫町 ☎ 0220 (22) 2210
17(日)	わたなべ内科クリニック 迫町 ☎ 0220 (21) 5335	フジ歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 7751
24(日)	菅原内科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 0888	高橋歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 7411
31(日)	佐幸医院 迫町 ☎ 0220 (22) 7003	高橋歯科医院 登米町 ☎ 0220 (52) 3210
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)		○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。

介護老人保健施設なかだ夏祭り

出店やボランティアによる踊り、大抽選会のほか、お祭りの最後には花火の打ち上げも行います。

【日時】 8月9日(土)
午後6時～8時

【場所】 介護老人保健施設なかだ東側駐車場(雨天時は施設内デイケアホール)

【問い合わせ】
介護老人保健施設なかだ
☎ 0220 (35) 2655



第8回 機織沼のかがり火祭り

かがり火祭りは、東和町錦織地区で、西郡新左衛門という殿様と地域の先祖を供養するために始まったイベントです。2ℓのペットボトルの中にろうそくを立て、沼周辺と水面に火をともします。今年は約400個のかがり火を設置する予定です。

【日時】 8月15日(金) 午後7時～

【場所】 機織沼農村公園(東和町)

【問い合わせ】
機織沼振興会(会長:大内泰弘)
☎ 0220 (44) 3606

個人事業税の納付について

平成20年度個人事業税の納期限は次のとおりです。

- ▶第1期分:9月1日(月)
- ▶第2期分:12月1日(月)

納税通知書が届いたら、忘れずに最寄りの金融機関、コンビニエンスストアまたは県税事務所の窓口で納付してください。便利な口座振替制度もあります。また、納税相談も当事務所窓口で随時行っていますので、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】
県登米県税事務所 納税班
☎ 0220 (22) 6114

石ノ森章太郎記念館夏祭り

記念館友の会が主催する今年の夏祭りは、仮面ライダーキバショー、生バンド演奏、佐々木義衛さんによる登米音頭など、多くのゲストをお迎えして開催します。

【日時】 8月17日(日)
午前11時～午後9時

【場所】 石ノ森章太郎ふるさと記念館駐車場内

【問い合わせ】
石ノ森章太郎ふるさと記念館友の会事務局
☎ 0220 (35) 1099

「夏だ!あつまれ 元気っこ」参加者募集

子育てサポーター「てって」では、子育て支援事業の一環として、未就学児を対象としたイベントを開催します。

【日時】 8月30日(土)
午前10時～11時30分

【場所】 迫公民館 軽運動場

【募集人員】
親子30組(兄弟姉妹での参加可)

【内容】 リトミック、読み聞かせ、パネルシアターなど

【参加費】 子ども1人につき100円

【申込方法】 電話

【申込期限】 8月18日(月)

【申し込み・問い合わせ】
子育てサポーター「てって」
(事務局=市社会福祉協議会迫支所内)
☎ 0220 (22) 3537

NTT東日本発行の電話帳を配達・回収します

NTT東日本宮城支店では、8月中旬に順次、新しい電話帳(平成20年9月発行)を各家庭・事業所へお届けします。その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳と取り替えま

すので、配達員へお渡しください。
なお、配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、タウンページセンタまでご連絡ください。

【問い合わせ】
タウンページセンタ
☎ 0120 (506) 309

白鳥スマイルキッズデー参加者募集

親子で体験保育ができます。
また、専任保育士が育児相談にも応じます。

【日時】 8月21日(木)
午前9時30分～11時

【場所】 白鳥保育園(南方町)

【対象者】 1歳～就学前の児童

【内容】 おだんご遊び

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】
白鳥保育園
☎ 0220 (58) 2681
※随時、受け付けています。

宮城シニア美術展 作品募集

【募集対象】 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門

【テーマ】 自由

【応募資格】 県内在住の60歳以上のアマチュアの人

【申し込み】 部門ごとに応募規定がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

【出展申込料】 500円

【申込期限】 10月20日(月)

【展示期間】
12月18日(木)～21日(日)

【展示会場】
宮城県美術館 県民ギャラリー

【入場料】 無料

【問い合わせ】
県社会福祉協議会
いきがい健康課
☎ 022 (223) 1171

県東部保健福祉事務所 8月の相談

①アルコール家族教室
【日時】 8月20日(水)
午後1時30分～3時30分

【対象者】 飲酒の問題で悩んでいる家族、アルコール依存症について知りたい家族

【テーマ・内容】
ミーティング(集団療法)

②精神保健福祉相談
【日時】 8月22日(金)
午後1時30分～3時

【対象者】 心の悩み、ストレスなどを抱えた本人・家族・関係者など

①・②共通事項
【場所】 県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【相談料】 無料

【予約方法】 事前に電話で予約してください。

【問い合わせ】
県東部保健福祉事務所
登米地域事務所 母子・障害班
☎ 0220 (22) 6118

バス・地下鉄1日乗車券「夏休み遊ぼうキップ」

夏休み遊ぼうキップは、期間中の1日間に限り、仙台市内のバス・地下鉄が乗り放題となるキップです。夏休み期間中の「とめジュニアパスポート」の利用にも便利です。

【期間】 8月25日(月)まで

【利用できる交通機関】
仙台市営バス・宮城交通バス・仙



台市地下鉄の全路線
※ミヤコーバス(仙台圏以外の路線)、るーぶる仙台、定期観光バス、空港バス、Kスタ宮城シャトルバスなどは除く

【金額】 大人=1,000円、小学生以下=500円

【発売場所】 仙台駅西口バスプール案内所、地下鉄各駅、市営バス車内、宮城交通営業所(ミヤコーバスを除く)・案内所など

【その他】 キップには、協力施設の施設割引券が付いているほか、抽選で温泉入浴券や施設入場券などのプレゼントが当たる応募券付きです。

【問い合わせ】
仙台市交通局企画経理課
☎ 022 (712) 8312

8月のパソコン相談室

◆パソコン教室
ワードで海水浴の案内状作成、エクセルの基本操作の練習をしてみませんか。

①ワード
【日時】
8月12日(火) 午前10時～正午
8月15日(金) 午後7時～9時

②エクセル
【日時】
8月19日(火) 午前10時～正午
8月22日(金) 午後7時～9時

①・②共通事項
【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日

◆無料相談室
パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。パソコンの持ち込みが可能な人は、持参してください。

【日時】 8月31日(日)
午前10時～正午

【場所】 石越公民館

【申込期限】 5日前まで
◆出前コース
都合の良い時間に合わせて、あなたの自宅にパソコンを持参して相談に応じます。

【料金】 1コース5,000円(4時間)
【申し込み・問い合わせ】
NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262



登米祝祭劇場 8月のイベント情報

◆夏休み親子映画会「サーフズ・アップ」

【日時】 8月9日(土)
午前10時～、午後1時30分～

【場所】 大ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 市視聴覚センター
☎ 0220 (22) 5219

◆えほん・おもちゃであそぼう!!
ふれあいひろば

【日時】 8月9日(土) 午前10時～

【場所】 小ホール

【入場料】 一家族300円

【問い合わせ】
NPO法人すくすく保育研究所
☎ 090 (2999) 8253

◆第6回祝祭お祭り広場
【日時】 8月17日(日) 午後1時～

【場所】 ロータリー

【内容】 出店、抽選会など

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

◆爆笑ものまねバトル!! サマー・カーニバルin登米

【日時】 8月24日(日)
午後1時～、午後4時30分～

【場所】 大ホール

【入場料】 前売り ▶S席3,300円
▶A席2,800円

※全席指定となります。

【問い合わせ】 K2プランニング
☎ 022 (366) 3044

平成20年度園芸産地拡大事業（2次募集）について

園芸作物の産地形成を目指し、農業者などが行う条件整備および生産資材の購入経費に対し助成します。原油高騰対策として、ハウスの内張りカーテン設置費用助成事業を新たに追加しましたので、ご活用ください。

【事業対象者】 市内の農業者、農業生産組織および農業者団体

事業名	要件・必要書類	補助率	補助限度額
①園芸用ハウス整備事業 (付帯設備含む)	・ハウスの面積は、99㎡以上であること ・年間の利用期間がおおむね6カ月以上あること ・対象事業費は3.3㎡当たり1万円までとする ・ハウスに内張りカーテンを設置する場合の対象事業費は、3.3㎡当たり3,000円を上限とする(注1) ・申請書、収支予算書、実施計画書、設計図、位置図、見積書(2社以上)、カタログ(設備のみ)、新規就農者は新規就農計画の写し	20%以内 (新規就農者※1 30%以内)	90万円
②園芸用機械整備事業 (防除機械、管理機、定植機、収穫機、選別機、包装機、結束機、根菜類洗浄機、暖房機、予冷庫、その他園芸専用機械)	・30万円以上の機械の導入であること ・申請書、収支予算書、実施計画書、見積書(2社以上)、カタログ類、位置図、新規就農者は新規就農計画の写し	20%以内 (新規就農者※1 30%以内)	60万円
③環境保全資材整備事業 (生分解性マルチ、防虫ネット)	・事業実施面積は、施設栽培99㎡以上、露地栽培500㎡以上であること ・申請書、収支予算書、実施計画書、平面図、見積書(2社以上)、カタログ類	20%以内	20万円
④園芸産地定着化事業 (水田に園芸作物を作付けするための客土)	・事業実施面積は、施設栽培99㎡以上、露地栽培500㎡以上であること ・客土厚は10cm以上であること ・前年度まで水稲の作付け(調整水田、管理休耕を含む)があったほ場であること ・申請書、収支予算書、実施計画書、平面図、横断図、見積書(2社以上)、位置図		
⑤園芸生産者確保対策事業 (新規に取り組む園芸振興品目※2の種苗購入費)	・これまで、対象となる品目の出荷および販売を行っていないこと ・この種苗により生産された農作物は、すべて出荷または販売を行うこと ・事業対象面積は、施設栽培99㎡以上、露地栽培500㎡以上であること ・申請書、収支予算書、実施計画書、見積書(1社)、位置図	20%以内	10万円
◆事業要件注意事項	▶①～④は、販売を目的とした園芸作物の生産に要する施設、設備および資材を対象とする。 ▶既存施設・機械の更新および中古施設・機械の購入は対象外とする。 ▶※1は、県による就農計画の認定を受けてから5年以内の農業者とする。 ▶※2は、1日1億円創出事業における野菜、花き、果樹の重点品目および推進品目(きゅうり、いちご、トマト、なす、そらまめ、ほうれんそう、キャベツ、にら、にんにく、スイートコーン、えだまめ、かぼちゃ、はくさい、ねぎ、たまねぎ、レタス、こまつ菜、つぼみ菜、大根、かぶ、きく、ストック、トルコギキョウ、ばら、シクラメン、りんご、ブルーベリー、おうとう)とする。		

(注1) ハウスの内張りカーテン保温効果による燃料節減率(参考例：花き栽培) ●ポリエチレン1層：30% ●塩化ビニル：35%
●アルミ蒸着フィルム：45% ●ポリエチレン2層：45% ●ポリエチレン・アルミ蒸着フィルム2層：65%

【申込期限】 9月30日(火)

【申込先】 産業経済部農産園芸畜産課(市役所中田庁舎2階) または 各総合支所地域生活課 産業建設係

【問い合わせ】 産業経済部農産園芸畜産課 園芸振興係 ☎0220(34)2713

市民プール感謝祭2008

【日時】 8月10日(日) 午前10時～午後5時

【場所】 市民プール

【内容】 ①レッスン無料体験会▶プール⇒水中ボクササイズ=11:30～、アクアピクス=15:00～など▶スタジオ⇒チェアピクス=11:30～、ピラティス=14:30～など②模擬店③抽選会など

【施設使用料】 プール利用とレッスン参加の場合は、

施設使用料がかかります。大人=550円、高校生=400円、小・中学生=300円、幼児=無料

【その他】 レッスン無料体験への参加を希望する場合は、市民プール内の受付で申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】

市民プール ☎0220(22)5492

平成21年登米市成人式 実行委員募集

市では、平成21年1月11日(日)に開催する成人式の企画・運営などに参加してもらう実行委員を募集しています。

9月から月1回程度、実行委員会を開催する予定です。

【対象者】 平成21年成人式の対象者(昭和63年4月2日から平成元年4月1日生まれの人)

【募集人員】 20人程度

※多数の場合は選考を行います。

【応募締切】 8月15日(金)

【申込方法】 直接または電話で、教

育委員会生涯学習課または最寄りの公民館に申し込んでください。その際、氏名、住所、電話番号をお知らせください。

【申し込み・問い合わせ】

▶教育委員会生涯学習課 生涯学習係

☎0220(34)2698

▶各地区公民館



平成20年成人式の様子

暮らしの 情報

「美術ワークショップ」 参加者募集

ビー玉万華鏡を作ってみませんか。

【日時】 8月10日(日)

午前10時～午後1時

【場所】 登米祝祭劇場小ホール

【講師】 峰岡 順さん(洋画家・仙台西高校教諭)

【参加資格】 市内と市周辺市町の小中学生(保護者の参加も可能です)

【参加費】 500円

【募集人員】 30人程度(先着順)

【募集期限】 8月8日(金)

【申込方法】 登米祝祭劇場備え付けの申込書に必要事項を記入の上、直接、郵送、ファクシミリのいずれかで申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

登米文化振興財団

〒987-0511

登米市迫町佐沼字ヶ丘30番地

☎0220(22)0111

FAX0220(22)0115

社会保険相談所 開設のお知らせ

健康保険、厚生年金保険、国民年金など社会保険の全般についての相談に応じます。

【8月の開設日】 8月20日(水)

【時間】 午前9時10分～正午、午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所

☎0229(23)1203

国民年金だより

国民年金保険料は口座振替で確実に

うっかりして、国民年金保険料の納付が納付期限を過ぎてしまったことはありませんか？

納付期限(翌月末)を過ぎると保険料を未納にしていることになり、障害基礎年金などの受給に支障がでることがあります。障害基礎年金の受給の条件は初診日の前日で判断するので、突然の病気やけがのあと、あわてて納付しても遅いのです。

納付期限まで確実に納付するために、保険料の納付には「口座振替」の利用をお願いします。口座振替にすると、毎回窓口へ納めに行く手間が省けて、なおかつ納め忘れがなく安心です。自身の分だけでなく、家族の分も引き落としすることもできます。

また、口座振替には納付書よりお得な保険料割引の制度があります。

◆口座振替ならではの「早割」

保険料の引き落としは通常は納付期限となる“翌月末”ですが、1カ月早めて“当月末”にすることで毎月50円ずつ安くなります。

※一部免除を受けて減額した保険料を納付している人は、早割は利用できません。

◆前納も納付書より割引額が多くなります

4月に一年分を納付する「一年前納」と、4月と10月に半年分ずつ納付する「半年前納」が利用できます。納付書より口座振替の方が割引額は多くなりますので、ぜひご利用ください。

今年の10月から半年前納を希望する人は、遅くとも9月半ばまでにお申し込みください。(平成20年度の半年前納割引額：980円)

【手続き】 ①国民年金保険料納付案内書または年金手帳②預金通帳③通帳届出印を持参して、口座のある金融機関や郵便局でお申し込みください。

【問い合わせ】 市民生活部国保年金課 ☎0220(58)2166

古川社会保険事務所国民年金業務課 ☎0229(23)1203

児童扶養手当・特別児童扶養手当をご存知ですか

◇児童扶養手当・特別児童扶養手当とは？

児童扶養手当とは、父親のいない児童の母親や父親が重い障害のある児童の母親、もしくは母親に代わってその児童を養育している人に支給される手当をいいます。

特別児童扶養手当とは、心身に障害のある児童の父親または母親、もしくは父母に代わってその児童を扶養する人に支給される手当です。

◇8月は現況届・所得状況届の時期です

児童扶養手当と特別児童扶養手当の受給者は、毎年8月に「児童扶養手当現況届」「特別児童扶養手当所得状況届」を提出しなければなりません。

対象となる人には、個別に案内をしますので、受付日時などを確認して期間内に提出してください。

届け出をしないと、手当が差し止められたり、受給資格が無くなったりする場合があります。

□支給対象児童の要件

- イ 父母が婚姻を解消した児童
 - ロ 父が死亡した児童
 - ハ 父が政令別表第2に定める程度の障害がある児童
 - ニ 父の生死が明らかでない児童
 - ホ 父が引き続き1年以上遺棄している児童
 - ヘ 父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
 - ト 母が婚姻によらないで懐胎した児童
 - チ 母が婚姻によらないで懐胎した児童であるか不明な児童
- ※特別児童扶養手当は、対象児童が児童（社会）福祉施設などに入所しているときは、対象になりません。

□手当月額

【児童扶養手当】 児童1人の場合：41,720円
（2人目は5,000円、3人目以降は3,000円の加算）
※受給者の所得により一部支給や支給停止、同居している扶養義務者の所得により、支給停止になる場合があります。

【特別児童扶養手当】

障害の程度により、1級：50,750円、2級：33,800円
※受給者、扶養義務者の所得により、支給停止になる場合があります。

児童扶養手当受給後5年を経過した人は、手当額が一部減額されます

◇4月から、手当の減額措置が適用されています

児童扶養手当受給開始から5年を経過した月の手当から、現支給額の2分の1に減額されます（8歳未満の対象児童がいる場合は減額されません）。

ただし、減額の対象となっている人のうち、右記の「減額対象から除外される人」に該当する人は、届け出をすることで減額されなくなります。対象者本人には、福祉事務所子育て支援課から、届け出の詳細について通知しますので、内容を確認の上、届出書を期限までに提出してください。

減額の対象から除外される人（要申請）	
①	すでに就業している人
②	現在、求職活動を行っている人
③	一定以上の障害を有していることから、就業が困難な人
④	負傷や疾病に伴い就業が困難な人
⑤	受給者が監護する児童および親族が障害、負傷、疾病、要介護状態にあることなどにより、受給者が介護を行う必要があり、就業が困難な人
減額の対象となる人	
①	就業していない人で、就業できない要因がなく、求職活動を行っていない人
②	期日までに届け出をしない人

母子家庭の自立支援事業

母子家庭の人を対象に、ホームヘルパーやパソコン講習会の開催、看護師や保育士の資格を取得する際の助成、就学資金の貸付など、自立を支援する事業があります。

事業の詳細については、問い合わせ先にご確認ください。

事業区分	問い合わせ先	電話番号
就業支援講習会	宮城県母子家庭等就業・自立支援センター	022 (295) 0013
自立支援教育訓練給付金 高等技能訓練促進費 母子福祉資金貸付金	宮城県東部保健福祉事務所 登米地域事務所 (県登米合同庁舎内)	0220 (22) 7514

【問い合わせ】 福祉事務所子育て支援課 児童福祉係 ☎ 0220 (58) 5562

地域次世代リーダー養成講座受講生募集

市民活動や地域づくりを担うリーダーの育成を目的とした講座を開催します。

【期間】 9月から平成21年3月まで
※毎月開催の全10講座

【時間】 土曜・日曜日の午後を予定
(1講座：2時間程度)

【場所】 迫公民館、中田農村環境改善センター

【内容】 市民活動や地域づくりの基本的な知識、コミュニケーションスキルに関する講義・演習など

【定員】 36人（各町域4人程度）
※応募多数の場合は抽選

【申込資格】

- ①市内に在住する20歳以上の人
- ②市民活動や地域づくりに意欲のある人
- ③基本的に全講座受講可能な人

【受講料】 無料（交通費、昼食、演習に必要な教材費は自己負担）

【申込方法】 各総合支所地域生活課備え付けの申込書に必要事項を記入の上、直接、郵送、ファクシミリ、電子メールでお申し込みください。申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。

【申込先】 直接申し込む場合のみ各総合支所地域生活課、それ以外は企画部市民活動支援課

【申込期限】 8月29日（金）

【申し込み・問い合わせ】

企画部市民活動支援課
市民参画支援係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎ 0220 (22) 2173
FAX 0220 (22) 9164
✉ shiminkatsudo@city.tome.miyagi.jp

おすすめウォーキングコースを募集

市では、「メタボ登米隊活動宣言」をして、生活習慣改善のために①朝ごはん・いただきます②あと1,000歩増やそう③「和・話・輪」推進運動の3カ条を掲げて、改善を呼び掛けています。

この中の「あと1,000歩増やそう」を進めていくために、皆さんが日ごろ実践しているウォーキングの「おすすめコース」を募集します。

紹介していただいたコースについては冊子を作成し、10月4日（土）に開催する「市民生き生きフェスティバル」の会場で配布します。

【応募方法】 郵送、ファクシミリ、電子メール。様式の規定はありません。用紙には「おすすめコース」のほか、住所・氏名・電話番号を記入してください。

【募集期限】 8月29日（金）まで

【応募先・問い合わせ】

市民生活部健康推進課
健康推進係
〒987-0401
登米市南方町新高石浦130番地
☎ 0220 (58) 2116
FAX 0220 (58) 3345
✉ kenkosuisin@city.tome.miyagi.jp

「精神保健入門ナイトセミナー」受講者募集

毎日忙しく過ごしているあなたの心や体は疲れていませんか。

市では、心の健康づくりを応援するために、「精神保健入門ナイトセミナー」を開催します。

この機会に、あなたの「心のSOS」を感じてみませんか。あなたに合ったストレスの解消法と一緒に探してみましょ。

どなたでも気軽にご参加ください。



【プログラム】 4回シリーズ

ストレスの多い現代では「うつ病」が増えてきています。今回は「うつ病」に焦点を当てた研修を行います。

回	開催日	内容
1	8月28日（木）	・開講式 ・講話「こころの病気を知ろう」 講師＝国見台病院 精神科医 小田康彦先生
2	9月10日（水）	・ストレスについて考えよう ・ストレスチェック 「自分の心の様子を感じよう」 ・精神保健福祉サービスいろいろ
3	9月25日（木）	・講話「気持ちを大切に伝えよう」 講師＝仙台ロゴセラピー研究所 臨床心理士 吉田香里先生
4	10月9日（木）	・話し合い 「心の健康のために こんなふうに住らしていこう」 ・閉講式（3回以上出席した人に受講証を交付します）

【場所】

市役所南方庁舎2階 大会議室

【時間】

午後7時～8時45分

【募集人員】

20人（先着順）

【申込方法】

8月18日（月）まで、電話でお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

市民生活部健康推進課
地域保健係
☎ 0220 (58) 2116

今季節 水分補給に気を付けよう

夏は汗が多く出て、体の水分が奪われます。このため熱中症になりやすく、水分補給が大切になります。特に、子どもは大人より多くの水分を必要とします。

ただし、糖分の多い清涼飲料水やスポーツドリンクなどは、発熱、下痢、脱水などの場合を除き、飲み過ぎには注意してください。普段は、麦茶や湯冷まし、水などの糖分を含まないものを中心に、水分補給に心掛けましょう。

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

◆石越駅前第二住宅23号（昭和54年度築）

（石越町南郷字小谷地前126番地1）
募集戸数 1戸（3K）
家賃月額 14,700円～24,400円
駐車場 なし

◆石越駅前第二住宅2号（昭和53年度築）

（石越町南郷字小谷地前126番地1）
募集戸数 1戸（3K）
家賃月額 12,200円～20,200円
駐車場 なし

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯
※各住宅を重複して申し込みすることはできません。

【入居資格】

①入居収入基準が20万円以下であること（小学校就学前の子どものいる世帯については26.8万円以下）。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で除した金額。

②同居する親族がいること（婚姻予定も可）。

※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人（ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人可）、身体障害者（1～4級）・精神・知的障害者の人は単身入居することができます。詳細については、お問い合わせください。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係

【申込期限】 8月15日（金）

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316



市営迫佐沼墓地 第5ブロック使用者募集

市では、市営迫佐沼墓地の永代使用者を募集します。

【所在地】

登米市迫町佐沼字沼向53番地
※登米市火葬場裏

【使用資格】 次のいずれかの条件を満たし、使用許可後2年以内に墓碑などを設置できる人。

①市内に住所を有し、かつ遺骨を有する人（市内）

②市内に本籍を有し、かつ遺骨を有する人（市外）

【募集区画数】 109区画

▶1区画＝2m×2m（4㎡）

▶区画の場所は指定できません。申し込み順に指定します。

【永代使用料】

①市内＝280,000円

②市外＝336,000円

※永代使用料のほかに年間2,000円の管理料がかかります。

【申込方法】 市民生活部環境課（市役所南方庁舎内）および迫総合支所地域生活課地域係に備え付けてある申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えてお申し込みください。

【提出書類】

①墓地使用許可申請書1通

②住民票の写し1通（世帯全員の記載があるもの）

③戸籍抄本の写し1通（本籍要件で申し込む人のみ）

【申し込み】 随時受け付けます。

【永代使用料の納付】

申請書および添付書類を提出後、永代使用料の納付書を郵送しますので、届いたら入金してください。

【申込先・問い合わせ】

▶市民生活部環境課 生活環境係
☎ 0220 (58) 5553

▶迫総合支所地域生活課 地域係
☎ 0220 (22) 2213

るるばパソコン講習会 受講生募集

南方住民情報センター「るるば」では、市民のIT技術向上を目的としてパソコン講習会を開催します。興味のある人はぜひご参加ください。

◆表計算（エクセル）初級講座

【日時】 8月27日（水）～29日（金）
午後7時～9時

【場所】 南方住民情報センター「るるば」（市役所南方庁舎内）シアターホール

【受講資格】 市内に在住または勤務している人で、入門講習を受講した人または同程度の知識のある人

【内容】 表計算ソフト（エクセル）を使い、数値や数式の入力による表計算・関数など、オートフィルを使ったデータコピー、基本的なけい線や簡単なグラフの作成などを学習します。

【定員】 18人（先着順）

【参加費】 1,000円程度（テキスト代）

【受け付け】 8月8日（金）

午前10時から電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」
☎ 0220 (58) 5553

▶開館日＝火曜～日曜日・祝日の午前9時～午後5時



8月の 多重債務110番の日

借金で悩んでいませんか。

借金問題はさまざまな方法により必ず解決できます。市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士や関連部署などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。

相談料は無料で、秘密は厳守されます。

一人で悩まず、ちょっと勇気を出して、まず相談をしましょう。

【日時】 ▶4日（月）、11日（月）、18日（月）、25日（月）午前8時30分～午後8時▶17日（日）午前9時～午後5時

【相談電話番号】

☎ 0220 (34) 2308 ※直通

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
商業振興係
☎ 0220 (34) 2734



復活！街頭紙芝居

【日時】 8月17日（日）

①午前11時～②午後1時30分～

【場所】 歴史博物館

【演目】

「登米市偉人傳 半田卯内II」ほか

【参加費】 無料

【問い合わせ】

歴史博物館
☎ 0220 (21) 5411

8月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 8月28日（木）

午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階

総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活上のトラブルや多重債務などの相談に応じ、解決の手伝いをします。

【8月・9月の相談日】

開催日		開催場所
8月	9月	
1日（金）	1日（月）	迫総合支所
4日（月）	4日（木）	南方総合支所
7日（木）	8日（月）	登米総合支所
11日（月）	11日（木）	東和総合支所
18日（月）	18日（木）	豊里総合支所
21日（木）	22日（月）	米山総合支所
25日（月）	25日（木）	石越総合支所
28日（木）	29日（月）	津山総合支所

【時間】 午後1時30分～4時30分

【相談料】 無料

※相談日以外は、商工観光課で消費生活相談員が応じています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
商業振興係
☎ 0220 (34) 2734

トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】

8月22日（金）午後7時～

【定員】 50人（要予約）

【受付開始】 8月5日（火）

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ
☎ 0220 (34) 7302

◆とよま蔵ジウム

【講習会日時】

9月9日（火）午後7時～

【定員】 20人（要予約）

【受付開始】 8月26日（火）

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジウム
☎ 0220 (53) 1155

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220 (22) 2111
迫総合支所	☎ 0220 (22) 2213
登米総合支所	☎ 0220 (52) 2111
東和総合支所	☎ 0220 (53) 4111
中田総合支所	☎ 0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎ 0225 (76) 4111
米山総合支所	☎ 0220 (55) 2111
石越総合支所	☎ 0228 (34) 2111
南方総合支所	☎ 0220 (58) 2111
津山総合支所	☎ 0225 (68) 3111

8月の納税 など

市県民税	第2期
国民健康保険税	第3期
介護保険料	第3期
後期高齢者医療保険料	第2期

納期限 9月1日（月）

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

登米市のデータ

人口・世帯数
（平成20年6月末現在）

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,250	10,566	11,305	21,871
登米	1,823	2,647	2,928	5,575
東和	2,518	3,752	3,942	7,694
中田	4,650	7,989	8,420	16,409
豊里	2,015	3,394	3,561	6,955
米山	2,858	5,134	5,418	10,552
石越	1,581	2,793	2,913	5,706
南方	2,514	4,430	4,751	9,181
津山	1,219	1,931	2,057	3,988
合計	26,428	42,636	45,295	87,931

編集室から

▶先月東和町にホテルを見に行きました。暗闇の中、淡い緑の光を発し無数のホテルが飛んでいる光景はとても幻想的でした。▶最近めっきり運動する機会が減り、運動不足気味、体力維持のために、今年の夏はマリンスポーツに挑戦したいと思っています。▶これからの季節、市内各地で花火大会や夏祭りが開催されます。くれぐれも事故に注意してお出掛けください。（猪股）



滝神社と不動明王 (石越)

石越町大根沢に滝神社が鎮座しています。本尊は不動明王で、遠澤の仏師（仏像を刻む職人）、二階堂正七（規慶）の作と伝えられ、市指定の文化財になっています。不動明王は不動尊やお不動様とも呼ばれ、観音様と並んで各地で信仰の厚い仏様です。また、不動明王は悪魔や煩惱を降伏させるため、怒りの形相で現れた仏様といわれ、大きな炎を背負った姿をしています。この炎で煩惱や障害を焼き払い、悪魔を降伏させて行者を守り、悟りを成就させる功德を表しているとされています。

【所在地】登米市石越町東郷字大根沢59番地1
【問い合わせ】登米市石越公民館 ☎ 0228 (34) 2036

この社の近くに小滝があることから滝不動とも呼ばれ、現在もお、清水が絶えることなく湧き出ています。安置されている不動明王は高さ2・2メートルの木坐像で、明治20年ころに火災に遭って堂宇と台座を焼失しましたが、村人たちに救い出されました。現在でも、杉木立に囲まれた境内に大イチョウが2本そびえるこの社と静かに鎮座する不動明王は、地域の人々の心より所であり、多くの人たちが訪れる憩いの場所ともなっています。

歴史博物館

広報ミニ展示室 28 = 河川に作られた遊泳場 =



照りつける日差しの中、楽しそうに泳ぐ子どもたち

この写真は、米山町・道土地に排水路を利用した遊泳場ができた昭和30年代の写真です。夏場の河川での遊泳は、水質汚濁など環境汚染の問題が出てくる以前は、市内各地の沼や川などで多く見られました。この遊泳場も土地改良区と地域の人々が協力して排水路に設置され、毎日5人ほどの大人が交代で監視をしていたと当時の広報記事に掲載されています。小学校にプールが設置されるまで、こういった光景は市内各地で見られました。

平成20年度 人権を考える講演会

弁護士生活笑百科

笑顔で語る人権

NHKテレビ人気番組
「生活笑百科」にレギュラー
出演中!



講師 みせ けん さん
三瀬 顕 さん

◎日時 平成20年8月23日(土)
午後2時～※開場午後1時

◎場所 登米祝祭劇場(大ホール)

◎入場料 無料(全席自由)※整理券必要

◎整理券 各総合支所窓口か市民生活部市民生活課で、8月1日(金)から配布しています(郵便では受け付けません)。

◎内容 「人権とは何を守るのか?」、「人権の内容はどんなものか?」、「人権とは一体何なのか?」、一見難しく思われる「人権」について、長年の弁護士としての経験や、レギュラー出演されているNHKテレビ「生活笑百科」での楽しいエピソードを交えながら、「人権と幸福」をキーワードに、身近で分かりやすくお話いただきます。

◎問い合わせ

市民生活部市民生活課

☎ 0220(58)2118 FAX 0220(58)3345

【プロフィール】昭和15年生、昭和38年3月中央大学法学部卒業。翌年の昭和39年10月に司法試験に合格。昭和40年4月、最高裁判所司法修習生に採用され、昭和42年3月に同修習生を終了する。同年4月、大阪弁護士会所属弁護士登録、現在に至る。とりわけ、NHKテレビの「生活笑百科」に長年レギュラー弁護士として出演。法律相談に対する気さくな回答と笑顔の良さで、広く全国のお茶の間で知られている。テレビやラジオに出演することも多く、さらに全国各地での講演、また執筆活動と幅広く活躍中。



「モバイルとめ」もご利用ください。
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービスが新しくなりました。
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)